

2020年8月26日

各位

株式会社明光ネットワークジャパン

明光ネットワークジャパン 障害者の新たな就業環境として農園を開園

個別指導の学習塾「明光義塾」を全国展開する株式会社明光ネットワークジャパン(本社:東京都新宿区代表取締役社長:山下一仁、以下当社)は、障害者雇用支援サービスを提供する株式会社エスプールプラス(本社:東京都千代田区、社長執行役員:和田一紀)が運営する「わーくはぴねす農園 船橋第3ファーム」の一画に開園し、同農園で働く障害者雇用の新たな取り組みを開始しました。

当社は、経営理念として「教育・文化事業への貢献を通じて人づくりを目指す」を掲げており、障害の有無に関わらず、一人ひとりが強みを活かし、持てる能力を最大限に発揮し、働きがいをもって社会貢献を果たすことができる環境づくりを推進しています。

船橋第3ファームでは3名の障害を持つ社員が当社社員の農場長と共に農園での作業に従事し、様々な農作物の栽培を予定しております。収穫された作物を福利厚生の一環として社員へ配布する他、農園自体を社員研修の場として、また当社が運営する学童保育「明光キッズ」等に通う子どもたちの多様な体験機会の場としての活用を検討しております。

これからも当社は、一人ひとりの自立のための支援と働きがいの創出、ダイバーシティ推進を通じて社会課題の解決に取り組んでまいります。



【2020年8月19日開園入社式】